

案件化調査：医療保健分野

Bangladesh ユーグレナを用いた母子保健事業案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社ユーグレナ・株式会社三菱総合研究所共同企業体
- 提案企業所在地：東京都
- サイト・C/P機関：Bangladesh ・保健サービス局 (DGHS)

Bangladeshの開発課題

- 母子の栄養改善
 - ・慢性的な栄養失調状態
 - ・発達障害、低体重
 - ・感染症のリスク

中小企業の技術・製品

- 技術：ユーグレナの大量培養技術
 - 製品：ユーグレナ含有食品
- 食品の特徴
- ・59種類の栄養素
 - ・独自成分パラミロンによる効果
- 免疫賦活効果、増体率の向上、腸環境の改善等

提案されたODA事業及び期待される効果

- 小学校を拠点とした、栄養知識、健康測定技術、健康体験の提供による母子の栄養改善を支える仕組みを作る。
- 栄養に対する必要性や知識の体験・蓄積による、自律的な栄養改善システムの構築が期待される。
- 幼少時代から日本技術を身近に感じて育つことで、親日感情、日本技術への信頼が芽生えることが期待される。

日本の中小企業のビジネス展開

- アジアにおいて成長市場と期待されるBangladeshにユーグレナの新市場を創出する。
- 将来的には石垣島に次ぐ第二の生産拠点として、アジアへの輸出展開を目指す。

